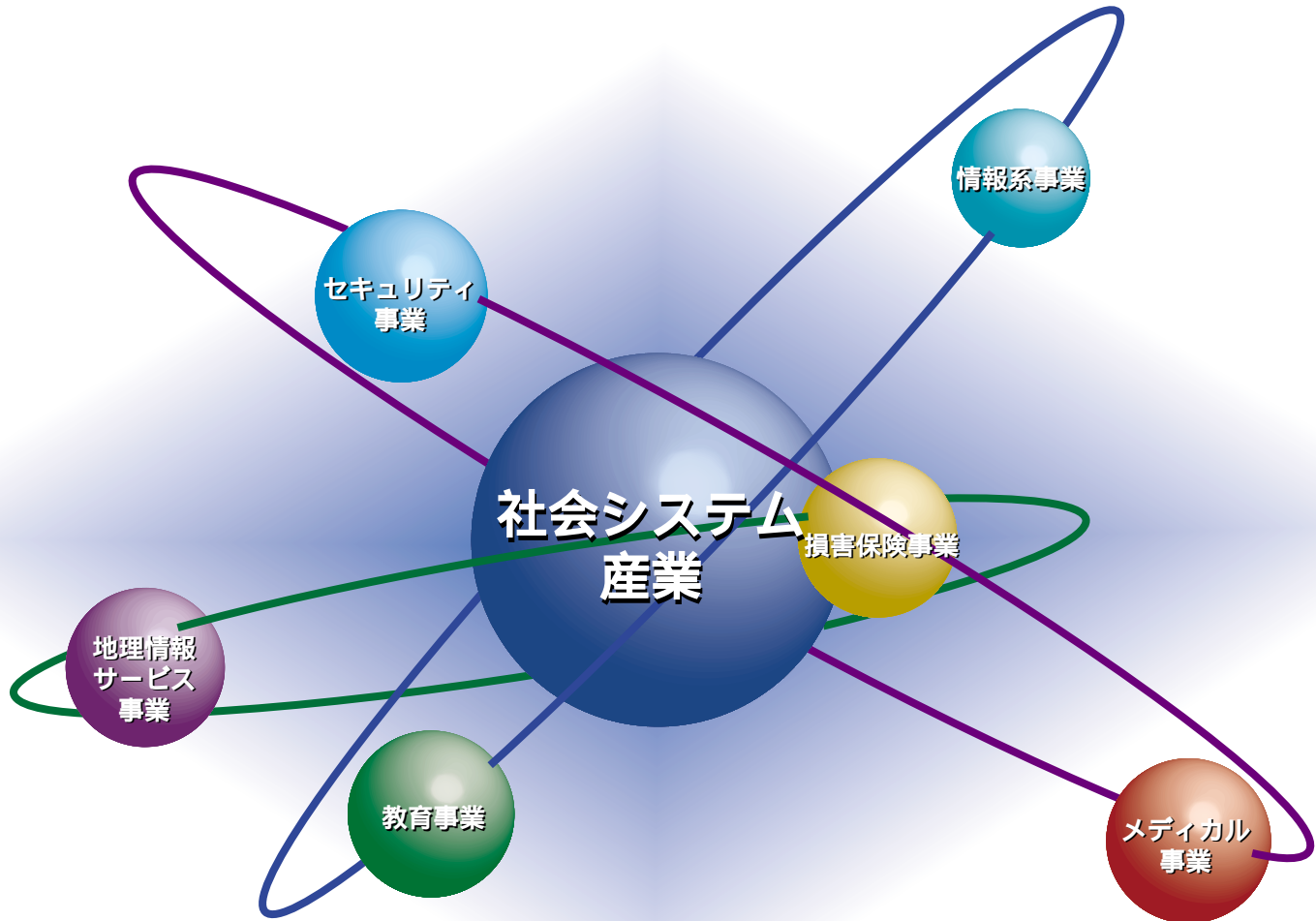


セコムグループのめざす「社会システム産業」とは、「セキュリティシステムの普及を通じて構築してきた独自の情報通信ネットワークを利用して、社会にとって安心で便利で快適なサービスシステムを創造し、トータルに新しい社会システムとして提供する産業」のことです。

現在、セコムグループでは、この世界に例のない壮大な事業ビジョンの早期実現をめざして、セキュリティ、情報系、メディカル、教育、損害保険、地理情報サービスの各事業分野のサービスシステムを複合化・融合化し、トータルシステムとして提供できるよう、注力しています。

安全産業から「社会システム産業」への歩み



「社会システム産業」を構築していく上で、重要な役割を担っている6つの事業の意義と、各事業の複合化・融合化の現況についてご紹介します。

セキュリティ事業

セコムグループは創業以来、革新的なセキュリティシステムを開発・普及することにより、セキュリティ事業で会社の基盤を築

いてきました。その原動力となったのが、ご契約先での異常発生に対し、全国に配置された事業所からセコムの緊急対応員が直ちに駆けつけ対応するセントラライズドシステムです。これは、ご契約先に設置されたセンサーなどを通信回線を通してセコムのコントロールセンターで監視し、異常等発生時に緊急対応員がご契約先へ急行する、通信ネットワークと人とが融合したシステムです。このセントラライズドシステムが、「何かあれば、セコムが駆けつけるサービス」として、大きな信頼をい

ただくこととなりました。

当グループは、このセキュリティ事業で強固な財務体質を形成し、独自の情報通信ネットワークを構築してきました。この2つの資産を持った結果、「社会システム産業」構築へフルスピードで邁進することが可能となったわけです。

さらにセコムグループでは、単にセキュリティサービスを提供するだけにとどまらず、独自にセンサーの開発からお客様のニーズに合わせた設計、設置工事、メンテナンスまで包括的なセキュリティサービスを提供しています。

これらのセキュリティサービスは企業を中心に普及してまいりましたが、セコムグループは今、家庭向けセキュリティシステムの展開に力を入れています。「社会システム産業」を構築するためには、家庭での社会システム化を前進させる必要がありました。

この家庭向けのサービスは、社会のニーズを的確にとらえたものであり、その結果、当グループの新たな情報通信ネットワークの拡大を加速する運びとなっております。家庭向けの主力サービスである「セコム・ホームセキュリティ・プラス」は家庭と結んだ情報通信ネットワークを生かしながら、セキュリティ、ホームバンキング、ホームショッピングや健康医療相談などの生活支援サービスを提供するものです。今後も社会の新しいニーズに対応し、「困ったときにはセコムに相談しよう」と言われるように信頼関係を築いてまいります。

これからも当グループでは、セキュリティ事業を牽引役に情報系、メディカル、教育、損害保険、地理情報サービスの各サービスシステムの複合化を円滑にすすめられるよう、セキュリティ事業というプラットフォームの強化を続けてまいります。



情報系事業

セコムグループは、システムインテグレーションや都市型CATVに関するサービスを提供してまいりましたが、急速にニーズが増大しているインターネット上のセキュリティについても、従来からのフィジカルセキュリティで実績のある当グループが手がけるのが相応しいと考え、サイバーセキュリティ事業を急ピッチで立ち上げました。

これに伴い、当グループでは情報系事業の再編に着手し、サイバーセキュリティ事業にかかわる経営資源をセコムトラストネ

ット(株)旧セコムネット(株)に結集しました。

セコム情報システム(株)はインターネット、イントラネット関連サービスに特化し、企業の電子商取引ニーズについてはセコムトラストネットと連携していく予定です。

今後の社会においては、ご契約先の生命や物理的な財産を守る従来のセキュリティとともに、サイバーセキュリティが、これまでのセキュリティの概念を変える重要な社会インフラとして、安全、安心の提供を通じてより身近なシステムになっていくことと確信しております。

メディカル事業

セコムグループでは、安全・安心は人間の命や健康に結びつくことから、医療分野に進出しました。なかでも、病院のほか在宅という選択肢を用意すべく、在宅医療をメディカル事業の柱としてスタートしました。その代表的なサービスに「訪問看護サービス」と「薬剤提供サービス」があります。訪問看護サービスは、主治医の指示のもと、看護婦が患者宅を訪ねて自宅での療養をサポートするサービスです。薬剤提供サービスでは、保険調剤薬局「セコムファーマシー」により、在宅療養に必要な薬の宅配を行っています。

また、情報通信ネットワークを活用したものに、オンライン在宅医療支援システム「メディデータ」があります。これは、通信機能を備えた検査機器を患者宅に設置し、血圧・心電・血糖値などのデータを日々、セコムのナースセンターに送信するシステムです。この検査データを看護婦がチェックして主治医に報告します。しかも24時間年中無休で電話による対応が備



わっており、「家に居ながら医師と看護婦に見守られている安心感が得られる」と患者の方々に喜ばれています。

一方、医療機関向けサービスでは遠隔画像診断支援サービス「ホスピネット」があります。これは、契約した医療機関のMRIやCTで撮影した画像を、ISDNでホスピネットセンターに送信するしくみです。送られた画像は、センターの専門医が読み、発信元の主治医にコンサルティングを提供するシステムです。

今後も当グループでは、ますます多様化する安心で健康な生活に対する社会のニーズに応えられるように、メディカル事業に積極的に経営資源を投入してまいります。そして、常に時代の流れを先取りしながら新たな選択肢の創造を図る一方、高齢者終身利用型施設の運営、漢方生薬の調剤・販売、漢方に根ざした健康食品の販売を通じて命をあずかるメディカル事業の大切なノウハウ蓄積にも留意し、「社会システム産業」の一翼を担うべく当サービスの充実をめざしてまいります。



教育事業

当グループでは、教育も豊かな社会を育む基盤ととらえ、「社会システム産業」に欠かせない事業分野として位置づけています。

セコムラインズ(株)では、近年加速する学校へのコンピュータ導入に注目し、学校用教育ソフトの拡充に注力しています。例えば、「ラインズ学校用インターネットシリーズ」は、課題であった子供に見せたくない有害情報が排除された教育ソフトとして支持されています。当シリーズのラインアップには、先生が選択したホームページのみを学習に使えて安心な「ラインズナビ」、クラス全員でホームページを作成できる「ラインズクラスルーム」や他校あてのメールを作成・送信する「ラインズメール」などがあります。

このように、当グループでは学校における集団学習を支援する教育ソフトの開発を通じて、21世紀には主流になるとみられているコンピュータ教育の分野でも、システムの向上を図ってまいります。

損害保険事業

セコムグループでは、損害保険事業へ参入したことで、企業や家庭に提供中のオンラインのセキュリティサービスに、万一のときの損害の補償までをトータルに提供できるようになりました。

セコム損害保険(株)では、当グループの経営資源を生かした特徴のある商品を販売しております。例えば「セコム安心マイカー保険」は、事故が起きたときに、24時間365日いつでもセコムグループの事業所から緊急対応員が駆けつけて対応する、日



本初の現場急行サービス付き保険です。また「火災保険(セキュリティ割引)」では、すでにセコムの監視サービス付きセキュリティシステムをご契約のお客様に、普通火災保険を最大3割引で提供させていただいております。これは、セキュリティシステム契約によって火災リスクが軽減される分を保険料に反映させたもので、社会コストの適正化という点で意義のある商品といえます。

今後も当グループでは互いに補完するセキュリティ事業と損害保険事業を組み合わせることによって、これまで以上に社会的ニーズの高い新しいタイプの保険商品の開発・提供をめざします。

地理情報サービス事業

地理情報サービス事業は、航空写真測量とGIS(地理情報システム)の分野で最大手の(株)パスコ(東証一部上場)へ資本参加することでスタートしました。

パスコは航空写真を使って国土を測量し、地形図や行政用地図を作成していますが、これはわたしたちの社会に必要な不可欠なシステムのひとつです。そこでセコムグループでは、地図データ上に人口や地価、道路交通網などさまざまな情報がプラスされたGISに注目し、当グループの既存のサービスシステムを展開していく上で有効活用が期待できると判断したものです。

パスコでは地図コンテンツと経営情報支援システムの双方の

特徴を満たす「経営ナビゲーションサービス」をスタートさせました。このサービスは、電子地図にいろいろな情報を重ね合わせ、トップマネジメント用の経営分析に活用したり、営業拠点における日常業務支援に使ったり、あらゆるビジネスシーンで企業の事業活動をナビゲーションするためのシステムです。

このシステムは、すでにセコムグループ内でもエリアマーケティングや緊急対処業務に活用され、事業活動の精度向上に重要な役割を發揮しはじめています。

当グループでは、今後もこうした地理情報サービスの積極的な活用を通して「社会システム産業」の精度向上を図り、お客様により安心かつ安全で便利なシステムを提供していきたいと考えています。

